



学校だより

令和8年9月30日
横浜市立菅田の丘小学校

10月号

[神無月 October]



「みんな花笑み」

「知」 主体的に考え、粘り強く取り組む子
「徳」 自分を大切にし、互いの違いを認め合える子
「体」 心身ともにたくましく生きていく子
「公」 まちを愛し、人とつながり、ともに創造する子
「開」 広い視野をもち、自分の思いをのびのびと表現する子

「読む」から「見る」へ

校長 中村 宏

今月の「学校だより」では新しい試みとして、巻頭言の文章とともに、生成AIで作成した8コマのイラストを掲載しました。保護者の皆様や子どもたちに、より親しみやすくメッセージをお届けできれば幸いです。ぜひお子さんと一緒に楽しみながらご覧ください。

なおイラストの校長が実物より若々しく描かれていたり、AI特有の不思議な表現があったりもしますが、ご容赦いただければ幸いです。

イラストだけでは伝えきれない思いも込められていますので、文章の巻頭言も併せてお読みください。今後とも、分かりやすく魅力的な学校だよりを目指してまいります。



「ラグビーの精神」

前期の締めくくりとなる9月が終わり、10月からは後期がスタートします。また、24日（土）には、運動会が行われます。前期から後期へと気持ちを新たに作る節目であるとともに、子どもたちがこれまで積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮する機会でもあります。

さて、私は長年ラグビーを続けており、今年も高校のOB戦に出場しました。今から7年前の2019年、日本で開催されたラグビーワールドカップでは、日本代表の活躍に日本中が沸き、「ワンチーム」という言葉が大きな話題となりました。私も日本代表が勝利した翌日にはラグーシャツを着て勤務していたほどです。来年2027年にはオーストラリアでラグビーワールドカップが開催されます。今から楽しみにしています。

10月の全校朝会では、子どもたちに「ラグビーの精神」について伝えたいと考えています。多くのスポーツでは試合の終了を「ゲームセット」や「タイムアップ」と表現しますが、ラグビーでは「ノーサイド」と呼びます。この言葉には、試合が終われば敵味方の区別はなくなり、相手を尊重し、認め合い、一つの仲間になるという意味が込められています。

現在、菅田の丘小学校では、運動会に向けて熱心に練習する子どもたちの姿が見られます。リレーや応援団、団体競技などに取り組む姿からは、「負けたくない」「勝ちたい」という強い思いが伝わってきます。

運動会では赤組と白組に分かれて競い合い、勝敗が決まります。しかし、運動会が終わった後は「ノーサイド」の気持ちを大切にしてほしいと思います。赤組も白組も関係なく、お互いのがんばりを認め合い、全校児童が一つの仲間としてさらに絆を深めてほしいと願っています。そして、今以上に一致団結した菅田の丘小学校になってくれることを期待しています。

ラグビーには、「One for All, All for One（一人はみんなのために、みんなは一人のために）」という仲間を思いやる精神や、「ルールを守り、正々堂々とベストを尽くす」というフェアプレーの精神もあります。こうしたラグビーの精神は、運動会を通して子どもたちにぜひ身に付けてほしい姿でもあります。

菅田の丘小学校にとって、運動会は子どもたちの成長を実感できる大きな節目の行事です。保護者や地域の皆様には、仲間と力を合わせ、元気いっぱい活動する子どもたちの花笑みあふれる姿をご覧いただきたいと思います。教職員一同、子どもたちの成長した姿を多くの皆様に見ていただけることを楽しみに、心よりご来校をお待ちしております。

よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト

令和8年度よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト神奈川区審査会を経て、見事神奈川区代表となった本校の6年井田光莉さんが、7月22日に市の本選に出場しました。各区の代表が集い、緊張感に包まれる中、自分の思いや考えを堂々とスピーチしました。

これから1年間、横浜市の児童を代表して、様々な活動に参加していきます。



「人と人をつなぐ笑顔」

6年 井田 光莉

私の学校の学校教育目標は、「みんな花笑み」。笑顔大切にしている学校です。

「世界の共通言語は笑顔」この言葉は、私が好きな歌の中に入っている言葉です。

私は、インラインスケートをしています。その大会で初めて海外に行った時に、不安な気持ちでいっぱいでした。それは英語が喋れないからです。けれど、一人の海外選手が、私に笑顔を見せてくれた時、私の気持ちは不安がなくなり、嬉しい気持ちが込み上げてきました。私も笑顔を返しました。その時、私は気づきました。コミュニケーションで大切なものがあるということ。それは、笑顔です。

笑顔で挨拶や返事をする、自然と海外選手とコミュニケーションを取れるということです。「英語ができないから」という理由で交流しないのではなく、英語ができなくても、笑顔で伝えようとする事で人と人が繋がり、気持ちが通じ合えることが分かりました。

もう一つ気づいたことがあります。この国は、怖い、人に厳しそうなど、その国に行ったこともないのに、自分の想像で言うてしまうのはやめようということです。私は、ある国に行く前、その国は怖くて人に厳しい国だと思っていました。でも、実際にインラインスケートのトレーニングに参加させてもらったら、みんなはとても優しく接してくれました。毎日、「分からないことはなんでも聞いてください。」と、言ってくれたり、レストランやスーパーに連れて行ってくれたりしました。ある時は、手作り料理でもてなしてくれました。練習の時もとても丁寧に教えてくれました。その国に行ってみると、優しい、丁寧、思いやりのある、その国らしい、さまざまな良いところが見つかります。これからも、その国ならではの良さを見つけたり、日本の良さを伝えたりしたいです。

私は、様々な人と交流して、色々な国の文化を学ぶことが大切だと気づきました。国や文化の違いをこえて、お互いを理解し、誰一人取り残さない社会をつくること。そのためには、相手を知ろうとすること、そして受け入れることが大切です。お互いの良さや文化、違いを知ったり、笑顔で挨拶したりすることで、相手を大切にしようとする気持ちが生まれます。私は、その一つ一つの行動が、世界をより良くしていく力になると思います。私は、インラインスケートを通じて、その大切さを色々な人に広めていきます。

みんな花笑み。オールスマイルズ！



1(ワン)ダブル(1年生)

夏休みが明けて、ついに運動会の練習が始まりました。体を大きく動かして、楽しそうに踊っています。体育の時間だけでなく、休み時間に練習する様子も見られ、子どもたちのやる気も十分です。本番に良い姿を見てもらえるように頑張っています。

当日の演技に期待してください！



はなのき(2年生)

生活科の「生きものとともに」の学習で、菅田の丘小学校にいる生き物などを見つけて観察しています。どこにどのような昆虫がいるのか、子どもたちが夢中になって探している様子が見られました。どうしたら住みやすくなるのか考えたり、色や形や大きさや数などのポイントを意識して、観察したりしています。昆虫が懐いてきたと言って、喜ぶ姿も見られました。



三色だんご(3年生)

社会科「店ではたらく人と仕事」の学習で、「まいばすけっと横浜菅田町店」の見学をさせていただきました。お店の人と一緒に店内を見たり、事前学習で考えた疑問に答えてもらったりして、お店で働いている人が気を付けていることや、お客さんに買ってもらうための工夫を確かめていました。

実際にお店の様子を見ることで、たくさんの発見がありました。



スマイルフォーム(4年生)

国語「新聞をつくろう」の学習を行いました。文と一緒に写真・絵を工夫して使うと、伝わりやすい新聞になることを学習した後、新聞づくりに取り組みました。班ごとにテーマを決め、協力して取材を行う姿が見られました。見出しの大きさや色にも工夫が見られる、こだわりがつまった新聞をつくっています。



ファイブスイーツ Five「S」weets(5年生)

心の教育ふれあいコンサートでは、ステージのすぐ前の席で鑑賞することができ、オーケストラの迫力ある響きや美しい音色を間近で味わう貴重な機会となりました。また、カップヌードルミュージアムでは社会科の学習として、身近な食品が生まれるまでの工夫や歴史について学びました。見学後には、一人ひとりがオリジナルカップヌードル作りを楽しみ、学びと笑顔あふれる充実した一日となりました。



ピースーズ Pieces(6年生)

運動会にむけて、運動会係活動の時間がありました。応援団や式の進行、プログラム作成や放送などの運動会を支える仕事を高学年で分担し、「運動会を盛り上げたい」「笑顔いっぱいの運動会にしたい」という意気込みを語りながら、最高学年として生き生きと活動する姿が見られました。

また、学年演技「ソーラン節」の練習にも熱が入ってきました。腰を低く構えることや、全身を大きく動かすこと、全力で声を出すことなど、一人ひとりがめあてをもって練習しています。本番が楽しみです。



なかよく(4・5・6・7・8・9・10組)

学年やグループに分かれて生活科・総合的な学習の時間の学習を進めています。生活科では、冬野菜を育てる計画を立てたり、秋を見つけに行ったりしています。総合的な学習の時間では、パン作り、豆腐作り、ドライフラワーを作り、花の栽培、草木染などをしたりしています。

どのグループも自分たちで課題を解決しようと考えながら活動を進めています。

10月

行事予定

10月生活目標「正しい言葉づかいやあいさつをしよう」

「おはようございます。」元氣なあいさつで一日が始まると、気持ちがいいですね。ていねいな言葉づかいやあいさつは、気持ちよく生活するうえで、身に付けていきたい習慣です。その場に応じた言葉づかい、自分からすすんであいさつができるよう、声をかけていきます。

日	曜	行 事	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
1	木							
2	金	クラブ活動（6年卒業アルバム撮影） 防災総合訓練予備日						
3	土							
4	日							
5	月							
6	火	朝会						
7	水	運動会開閉会式全体練習						
8	木	歯科巡回指導（4・5・6年・45678910組） 運動会係活動（5・6年）※1～4年生は給食後下校						
9	金	あゆみ配付 給食後下校						
10	土							
11	日							
12	月	スポーツの日						
13	火	前期後期期分け式 給食後下校 歯科巡回指導（1・2・3年）						
14	水	運動会全校競技全体練習 児童生徒交流日（6年）						
15	木							
16	金	運動会 1・6年ペア学年種目（2時間目） 委員会活動						
17	土							
18	日	ペア学年競技参観については、後日詳細をお知らせします。						
19	月	運動会 3・5年ペア学年種目（2時間目）						
20	火	集会 運動会 2・4年ペア学年種目（2時間目）						
21	水	運動会開閉会式・全校競技全体練習						
22	木							
23	金	運動会係活動（5・6年）※1～4年生は給食後下校						
24	土	運動会						
25	日	運動会予備日						
26	月	運動会振替休日						
27	火							
28	水							
29	木	音楽朝会						
30	金	クラブ活動						
31	土							
11/2	月	神奈川区巡回書写展（～11/6）						

防犯上の観点から、
下校時間を入れておりません。

【11月の主な行事予定】

- ・2日（月）神奈川区巡回書写展（～6日）
- ・5日（木）避難訓練
- ・6日（金）委員会活動
- ・10日（火）遠足（2年）
- ・11日（水）区一斉授業研究会のため、給食後下校
- ・12日（木）就学時健康診断（給食後全学年13:10下校）
- ・13日（金）校内研究授業日のため、3～6年は5時間授業
- ・16日（月）登校班会議
- ・17日（火）クラブ活動
- ・19日（木）区音楽会・防災センター見学（3年）
- ・20日（金）授業参観（全学年5時間目）
- ・24日（火）国会議事堂見学（6年）
- ・25日（水）遠足（1年）
- ・26日（木）委員会活動

おしらせ

【前期・後期期分け式】

10月13日（火）に、前期と後期の期分け式を体育館で行います。

【前期あゆみ配付について】

前期の「あゆみ」を10月9日（金）にお子さんにお渡ししますので、ご家庭でご確認ください。前期のあゆみを入れてお渡しする「青ファイル」については、今後も使用しますので、**10月13日（火）に学校に返却**していただきますよう、よろしくお願いします。あゆみはご家庭で保管ください。

【服装について】

季節の変わり目です。学校では換気を行っていますが、窓を開けると寒さを感じるお子さんも出てくることと思います。子どもたち自身が服装を調節することができるよう、さっと羽織ることのできる長袖の薄手の上着を持たせていただけるとよいと思います。

【スクールカウンセラー：中山 絵里香】

【10月の相談日】 1日（木）午前 6日（火）午前・午後 13日（火）午前・午後
22日（木）午前・午後 27日（火）午前・午後

【申し込み窓口】 児童支援専任 酒井 俊彰 養護教諭 高島 佳純

【菅田中学校ブロックスタンダード】

菅田中学校ブロック3校（菅田中・菅田の丘小・羽沢小）の児童・生徒が、共通して守っていく約束です。ご家庭でも声掛けをお願いいたします。

★身だしなみ

- ・清潔・安全な身だしなみをこころがける。
- ・染髪、ピアス、ネイルをしない。

★生活面

- ・進んであいさつする。
- ・時と場合に応じた言葉づかいをする。
- ・家庭学習の習慣をつける。

菅田中ブロックは併設型小中学校

～夏の人権児童生徒理解研修会を行いました～

8月27日（木）に、菅田中学校、羽沢小学校、菅田の丘小学校の教職員が菅田の丘小学校に集まり、人権児童生徒理解研修会を行いました。

今回の研修では、「教育現場で伝える『いのち』のおはなし」をテーマに、助産師の高野先生を講師としてお招きしました。助産師として多くの命に寄り添ってこられた経験をもとに、命の誕生や成長、自分や相手を大切にすることの意味や学校等で児童・生徒に向き合う中で感じられていることについてお話しいただきました。また、子どもたちの発達段階に応じた性教育の重要性や、性に関する正しい知識と人権意識を育むことの大切さについても学びました。どのお話も大変示唆に富み、多くの気づきと学びを得る機会となりました。講演後にはグループに分かれて意見交換を行い、小学校と中学校の教職員が校種を越えて交流しながら、子どもたちへの支援や性教育の在り方について考えを深めました。

今後も菅田中ブロックでは、互いの人権を尊重し、自分も相手も大切にできる子どもの育成を目指して、9年間を見通した教育活動に取り組んでまいります。

